

東日本大震災の被災地 水辺の創造に向け「検討案提示」

有識者からなる「旧北上川河口かわまちづくり検討会」において、東日本大震災により被害を受けた旧北上川河口部の新たな水辺の創造に向けた検討案を提示します。

同検討会は平成25年7月22日に設立され、今回で2回目の開催となります。これまで専門家による2回の検討部会により、景観の基本方針、堤防・護岸等のデザイン、拠点地区の整備の方向性などについて検討案を作成したものです。

- ◆開催日時 平成25年10月15日（火）13：00～15：30
- ◆開催場所 石巻グランドホテル 2階 羽衣の間
- ◆議題 かわまちづくり景観の基本方針について
堤防・護岸等のデザインについて
拠点地区の整備の方向性について
- ◆一般傍聴 一般の方は傍聴席を用意しておりますが、会場の都合上、20席となりますので、当日の先着順とさせていただきます。これ以上の場合は会場に入れられない可能性がありますのであらかじめご了承ください。

当日の配付資料については、後日、東北地方整備局及び北上川下流河川事務所のホームページに掲載いたします。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、石巻記者クラブ、古川記者クラブ>

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
石巻市蛇田字新下沼80 TEL 0225-95-0194（代表）
副 所 長 佐藤 正明（内線205）
調査第一課長 山田 拓也（内線351）
石巻市 石巻市穀町14番1 TEL 0225-95-1111（代表）
建設部 参事 木村 博英（内線5603）

第2回 旧北上川河口かわまちづくり検討会

日時：平成25年10月15日（火） 13時00分～15時30分

会場：石巻グランドホテル 羽衣の間 石巻市千石町2-10



旧北上川河口かわまちづくり検討会 委員名簿

あさの とおる	浅野 亨	石巻商工会議所 会頭
うめもと かずひこ	梅本 和彦	宮城県 石巻港湾事務所長
かめやま ひろし	亀山 紘	石巻市長
ささき よう	佐々木 葉	早稲田大学 創造理工学部 社会環境工学科 教授
しまたに ゆきひろ	島谷 幸宏	九州大学大学院 工学研究院 教授
すがわら けいじ	菅原 敬二	宮城県 東部土木事務所長
たなか ひとし	田中 仁	東北大学大学院 工学研究科 教授
ひらの かつや	平野 勝也	東北大学 災害科学国際研究所 准教授
へんみ せいじ	邊見 清二	石巻千石船の会 会長

50音順、敬称略

くどう けい
工藤 啓 東北地方整備局 河川部長

さとう かつひで
佐藤 克英 東北地方整備局 北上川下流河川事務所長

【第2回 旧北上川河口かわまちづくり検討会】

(1) かわまちづくりの基本方針

古くから川湊として発展してきた経緯、優れた石の生産地であること等の地域の歴史や文化等を踏まえた景観を形成する。

(2) 全体設計の方針

川湊の風景づくりの精神を受け継ぎ、まちの基盤となるアースデザイン(地形のデザイン)として取り組む

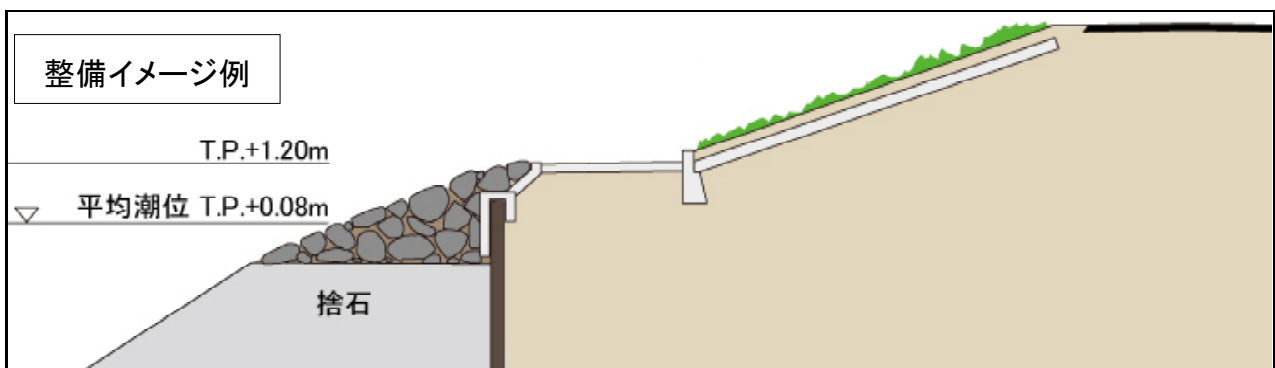
(3) 整備イメージ



水際の石積みの風景（昭和40年代）
（出典：グラビア石巻）



左岸井内付^{いない}近の石積み



矢板の修景を兼ねた水際部^{すていし}の捨石（船舶停泊なし区間）

※詳細については検討中につき、今後変更となる可能性があります。